

## 第68回 地区年次大会 代議員分科会編成

決分	議科	委員	会名	委員長	副委員長(司会者)	委員(記録)	助言者
①	運営・財務・PR・ICT・ 会則・会員・ エクステンション・ 指導力育成・ アカデミー会 分科会	地区会則・会員・ エクステンション委員長  L.渡辺 隆児	地区指導力育成 アカデミー委員長  L.塚元 悦夫	地区会則・会員・ エクステンション委員  L.田川 弘子	地区PR・ICT委員  L.高原 光典	地区名誉顧問・ 元ガバナー  L.吉田 勲	
②	G S T 国際協調・LCIF・ アラート・FWT分科会	地区GST委員長  L.渡邊 学	地区SPC・FWT副 コーディネーター 地区FWT委員長  L.浅田 洋子	地区FWT委員  L.三原くみこ	地区LCIF・国際協調・ アラート委員  L.緒方 則雄	地区GST コーディネーター 地区名誉顧問 元ガバナー  L.田中 孝文	
③	YCE・青少年育成・ クエスト・レオ分科会	地区YCE委員長  L.岡 秀昭	地区ライオンズ クエスト委員長  L.樋口 敏和	地区ライオンズ クエスト委員  L.大庭 省二	地区YCE委員  L.松尾 幸主	地区名誉顧問・ 元ガバナー  L.原 吉徳	

## 代議員分科会提出議案

### 【議案審議分科会】

- (1) 運営・財務・PR・ICT・会則・会員・エクステンション・指導力育成・  
アカデミー分科会
- (2) GST・国際協調・LCIF・アラート・FWT分科会
- (3) YCE・青少年育成・クエスト・レオ分科会

### 【審議事項説明】

- (1) 決議事項  
可決或いは否決、又は修正して決議し実行するもの。  
但し、ガバナーの専決事項に関するものは「要望事項」以下とし、  
「決議事項」とすることはできない。
- (2) 要望事項  
次期地区運営の参考として、次期キャビネットに要望するもの。
- (3) 申し送り事項  
次期キャビネットへ申し送るもの。
- (4) 研究事項  
次期キャビネット及び各クラブが今後研究していくもの。
- (5) 自主運営事項  
地区全体で統一することは困難なので、各クラブの自主的な運営に一任するもの。
- (6) 取り下げ  
提案自体を取り下げるもの。

(1) 運営・財務・PR・ICT・会則・会員・エクステンション・指導力育成・アカデミー分科会

提出案件 (決議事項・要望事項・申送り事項・研究事項いずれかを記入してください)	理由または説明	提出クラブ・委員会 (提出責任者名の記入)
<p style="text-align: center;"><b>【決議事項】</b></p> <p>会員が負担する 地区会費の増額 について</p>	<p>地区運営費につきまして経費削減を行っておりますが、キャビネット運営について熟慮を重ねた結果、会費調整を3年にかけて下記のように提案いたします。</p> <p style="text-align: center;">2022年7月1日 250円の増額 2023年7月1日 250円の増額 2024年7月1日 250円の増額</p> <p>会費調整理由としては</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費税アップに伴う費用の増加</li> <li>・国際本部の要請によるセミナーの増加</li> <li>・感染症対策によりソーシャルディスタンスをとる必要があり会議室費用の増加</li> </ul>	<p>1R RC L本村 良次</p> <p>2R RC L阿部 浩二</p> <p>3R RC L永田 勇</p> <p>4R RC L江口 美香</p> <p>5R RC L松尾 一広</p>

(2) GST国際協調・LCIF・アラート・FWT分科会

<p>提出案件 (決議事項・要望事項・送り事項・研究事項いずれかを記入してください)</p>	<p>理由または説明</p>	<p>提出クラブ・委員会 (提出責任者名の記入)</p>
<p><b>【要望事項】</b></p> <p>協定に基づき福岡県社会福祉協議会へ災害支援を行う目的で、毎年募金活動等を行うことについての検討を要望します。</p>	<p>昨年、5月に締結した、福岡県社会福祉協議会との間の協定書に、平常時の連携が記載されています。災害時に寄付される災害義援金は、被災者への寄付になり、県社協では使用できません。</p> <p>今期久留米地区の災害では337-A地区より、資機材を寄贈しましたが、寄贈する以前は、資機材はほとんどない状態でした。全く備えがありませんでした。</p> <p>今回はたまたま資機材の提供を早期に出来ましたが、今後の災害における県社協からの要請に応えるために平常時の備えへの費用として、337-A地区内で積立てて、県社協へ支援を行いたいと要望いたします。</p>	<p>地区LCIF国際協調・アラート委員長 L.瀬戸口瑛智</p>

(2) GST・国際協調・LCIF・アラート・FWT分科会

<p>提出案件 (決議事項・要望事項・送り り事項・研究事項いずれか を記入してください)</p>	<p>理由または説明</p>	<p>提出クラブ・委員会 (提出責任者名の記入)</p>
<p><b>【要望事項】</b> 自然災害時協力企業一 覧作成について</p>	<p>同じく、締結されました協定書に、「ライオンズ クラブは、クラブ会員が有する専門性を活かした、物的・人的支援を提供する。」とあります。 今期久留米の災害ではライオンズクラブ会員 企業の迅速な協力で全てを10日間で対応す ることができました。 今後につきましては、より一層の対応ができる ように、自然災害時協力企業一覧を作成し、 活動を推進していくことを要望いたします。</p>	<p>地区LCIF・国際協調・ アラート委員長 L.瀬戸口瑛智</p>

(2) GST・国際協調・LCIF・アラート・FWT分科会

<p>提出案件 (決議事項・要望事項・申送り事項・研究事項いずれかを記入してください)</p>	<p>理由または説明</p>	<p>提出クラブ・委員会 (提出責任者名の記入)</p>
<p><b>【要望事項】</b></p> <p>クラブから地元高校へ「献血普及支援活動」について</p>	<p>337-A地区では、高校生・大学生の献血普及支援活動を地区内に広げていきたいと考えています。</p> <p>献血者の約70%が50歳未満の方々で、この世代の輸血が医療を大きく支えております。しかし、若年層10代～30代の献血者数は減少傾向にあります。少子高齢化が進んでいくと、将来の安定供給に支障をきたす恐れもあります。</p> <p>伊都福岡LCが年2回開催している「舞鶴高校」での献血活動では、多くの高校生が献血を行っています。</p> <p>337-A地区では、現在27校が地区内クラブの働きかけで献血活動を実施しています。</p> <p>上記以外の地区各クラブにも真剣に取り組んでいただき、地区GST委員会及び日本赤十字社と一丸となって献血活動の促進を高校・大学に進めていき、地区クラブ全てが学校献血をアクティビティとしていただくことを要望いたします。</p>	<p>地区GST委員長 L渡邊 学</p>

(3) YCE・青少年育成・クエスト・レオ分科会

<p>提出案件 (決議事項・要望事項・申送り事項・研究事項いずれかを記入してください)</p>	<p>理由または説明</p>	<p>提出クラブ・委員会 (提出責任者名の記入)</p>
<p><b>【要望事項】</b></p> <p>地区青少年育成・レオ委員会と地区ライオンズクエスト委員会に対する事業資金振り分けの変更について</p>	<p>現在、地区会費から地区青少年育成・レオ委員会に対しては正会員1名あたり300円、地区ライオンズクエスト委員会に対しては同500円となっていますが、地区ライオンズクエスト委員会の事業についてはLCIF交付金の活用に成功し収入源の安定化が図れたこと、地区青少年育成・レオ委員会についてはコロナ禍により現時点では予算維持ができていたものの、今後夏期、冬期研修、地区年次大会などのすべての行事を行った場合予算不足が見込まれ、事業に参加していただいている会員の皆さんからの登録料による負担増加が見込まれます。</p> <p>上記の事情から両委員会で検討した結果、地区会費からの合計800円は変えず、青少年育成・レオ委員会、地区ライオンズクエスト委員会ともに400円ずつの負担と変更させていただきたく、本議案を提出します。</p>	<p>地区青少年育成・レオ委員会 委員長 L.長谷 仁美</p> <p>地区ライオンズクエスト委員会 委員長 L.樋口 敏和</p>